

天城山隧道 あまぎさんずいどう



明治末期を代表するトンネル。坑口のみならず、トンネル内まで総石積のトンネルは珍しい。
日本の道100選。伊豆の踊子の舞台として有名。

所在地 河津町・伊豆市
建設時期 明治37年（1904年）
規模 延長446m 道路全幅4.1m 有効高3.5m

一位置・場所一



天城山隧道あまぎさんずいどう

— 諸元 —

構造物名(名称)	天城山隧道
よみがな	きゅうあまぎさんずいどう
文化財	登録
土木事務所	下田
路線・河川名	国道414号(旧道)
所在地	河津・伊豆市(旧天城湯ヶ島町)
建築年代(竣工)	明治37年(1904年)
利用状況	A(1:当初のまま利用)
旧構造物名	天城山隧道
旧よみがな	あまぎさんずいどう
構造物の種類	トンネル
主材料	石造
構造および形式	***
寸法(規模)	延長 446m 道路全幅 4.1m 有効高 3.5m

— 特徴・系譜 —

竣工	明治37年(1904年)
設計者	***
施工者	***
技術的特徴	坑口のみならずトンネル内も総石積である
延長・規模の特徴	明治時代の石製トンネルとしては最も延長が長い
地域	***
系譜	***
故事来歴	***
関係した著名人	***
意匠的特徴	***
改修状況	***
特記事項	***

